ニッポンクラウドワーキンググループ

設立十二周年
2023年度報告会

2023年度(第12期)の活動報告

SAMURAI
CLOUD

POWERED BY NIPPON CLOUD
WORKING GROUP

2023年12月5日
ニッポンクラウドワーキンググループ

名称

ニッポンクラウドワーキンググループ
NIPPON Cloud Working Group (NCWG)

設立

2011年 11月1日 設立/活動開始

ニッポンクラウドワーキンググループ参加構成(2023年11月時点)

- メンバー企業 85社
- サムライクラウドサポーター 6人
- 協賛企業 21社

ニッポンクラウドワーキンググループ 2023年度スローガン

Beyond the Clouds2023 !

『クラウドケイパビリティをみがき、
クラウドビジネスの明日を創る！』

➤2023年度の活動方針

ニッポンクラウドワーキンググループが、
参画各社へクラウドビジネスのための「情報」と「意見交換の場」を提供することで、
多様化するクラウドビジネス協業の土壌をつくる。

さらに、クラウドビジネスに有効なクラウドケイパビリティ(クラウドサービスの提供能力と利活用能力)の拡充を目指す。

ニッポンクラウドワーキンググループとしての 「クラウドサービス」の定義

『インターネットを介して利用
する経済的な価値提供機能』

クラウドケイパビリティとは 『企業が得意とするクラウド提供能力 およびクラウド利活用能力』

ケイパビリティ (Capability)

- 高い品質や迅速なスピードなどライバル企業よりも優位に立てる能力
- 企業全体が持つ組織的な能力

➤ 企業が得意とする能力

- 企業成長の原動力となる組織的な強み能力
- 他社との差別化を図り持続的に競争に勝つ能力

➤ 基本的な活動方針

- クラウドサービスの利便性向上によるクラウドビジネスモデルの価値拡大
- 日本のクラウドビジネスのマーケットの拡大

参加各社のクラウドケイパビリティの掛合せ相乗効果(結)を基に、クラウドビジネスモデル(=サムライクラウド)の質(実)の向上と価値拡大による日本のクラウドビジネスの枠を少しでも広げること(結実)を目指す。

サムライクラウド

- ✓ 日本から発出するクラウドビジネスモデルの構築を意義としての「サムライクラウド」
- ✓ IDやアプリケーション、UI、DATA連携など日本から発出できるクラウドサービスの技術的意義としての「サムライクラウド」

グランドクラウド構想

- ✓ サムライクラウドの理念を基軸に、ニュートラルな立ち位置から、あまねくクラウドサービスの技術的ビジネス的連携を実現し、全てのクラウドサービスを統合的に利用可能とすることで、あらゆる利用者にとって高い価値と利便性をもたらす

➤ 会の在り方として

ベンダーニュートラルな立ち位置だからこそ可能な
グランドクラウド構想の促進とクラウドサービス全般の「
利便性の向上」と「利活用の促進」に努める。

さらに会の活動を通して、参加各社の“知らない”ことによるクラウドビジネスの**機会損失の防止**に努める。

会の参加構成については、基本的に**クローズド**での利点を活かすことで、参加各社のアクティビティと質を高めながら、参加各社に有効なビジネス交流の機会を増やすことに努める。

会の規模については、引き続き緩やかな拡大を目指す。

➤ 2023年度活動概要

(すべての活動には、感染症対策への細心の注意を払う)

1. 会合および部会開催、各種セミナーの実施、クラウドビジネスイベントの開催、クラウドビジネス関連施設の視察
イベントについては、リアルとオンラインでの「ハイブリッド」開催
2. 部会活動を中心に『サムライクラウド』の具現化とその利活用の実施
3. 「協賛支援セミナー」および「クラウドビジネス協業支援セミナー」の開催支援
4. 他団体との積極的な交流による活動支援、および、クラウドの利活用を核に、異業種団体とのより積極的な交流によるクラウドビジネスへの活動支援
5. サムライクラウドサポーターの拡充
6. アクティブメンバーシップの拡充
7. 理事会および実行委員会の開催

- 2023年度会合及びセミナー開催について
 - 参画各社によるクラウドビジネス協業促進のための場として会合を開催する。
 - 開催にあたり、感染対策に注意を払いながらリアルとオンラインのハイブリット形態での開催を行う。
 - 会合およびセミナー、講演会等の活動については、計年6回以上の開催を予定する。
 - 各社の「強み」を積極的に表出させ、共有する。
 - 単方向の情報提供だけでなく、双方向のコミュニケーションの場を積極的に企画・提供する。

➤ 2023年度役員および理事

- 会長 小堀吉伸(株式会社北斗システムジャパン)
副会長 藤田浩之(有限会社シェルンコアテクノロジー)
副会長 野元恒志(有限会社ディアイピィ)
理事 尾鷲彰一(株式会社オープンウェブ)
監事 大澤武史(株式会社ブライエ)
事務局 尾鷲彰一(株式会社オープンウェブ)

➤ 各部会役員

■サムライクラウド部会

部会長 野元恒志(有限会社ディアイピィ)

■クラウドアプリケーション部会

部会長 尾鷲彰一(株式会社オープンウェブ)

■クラウドビジネス推進部会

部会長 藤田浩之(有限会社シェルンコアテクノロジー)

■宇宙クラウドサービス部会

部会長 小堀吉伸(株式会社北斗システムジャパン)

NCWG組織図

2023年度実行委員

アクロニス・ジャパン株式会社	佐野 雄也/後藤 匡貴/ 石原 彩友美
株式会社アルティネット	宮原 哲也
エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社	田邊 義隆
株式会社オープンウェーブ	尾鷲 彰一
株式会社クオリティア	佐々木 泰
有限会社シェルンコアテクノロジー	藤田 浩之
株式会社DTS	木村 翠
有限会社ディアイピィ	野元 恒志
株式会社ドヴァ	井口 和彦/放生 浩一
株式会社ブライエ	大澤 武史/内田 龍/ 横手 広樹/水木 真一
株式会社北斗システムジャパン	小堀 吉伸
株式会社レイコム	大塚 宏紀

12社(18人)

1. 株式会社アイロバ
2. アイシーティーリンク株式会社
3. 株式会社アーク情報システム
4. AXLBIT株式会社
5. アクロニス・ジャパン株式会社
6. アシアル株式会社
7. 株式会社アスペックス
8. アドソル日進株式会社
9. アルゴブレイン株式会社
10. 株式会社アルティネット
11. 株式会社イージェーワークス
12. イナゴ株式会社
13. 株式会社インターファクトリー
14. 株式会社インフォザイン
15. 株式会社エアー
16. 株式会社エイチ・ピー・エス
17. 有限会社エイト
18. SMBアソシエイツ株式会社
19. 株式会社エスプリ
20. NOS株式会社
21. 株式会社エムキューブ・プラスハート
22. オプコ株式会社
23. 株式会社オープンウェブ
24. 株式会社オレンジソフト
25. カームコンピュータ株式会社
26. 株式会社カラーチップス
27. 株式会社ギデオン
28. 株式会社クオリティア
29. クラウドサーカス株式会社
30. 株式会社ココト
31. コネクト株式会社
32. 株式会社ゴーガ
33. 株式会社サーバーワークス
34. サイオステクノロジー株式会社
35. 株式会社サテライトテクノロジーズ
36. ジェイズ・コミュニケーション株式会社
37. 有限会社シェルンコアテクノロジー
38. JIG-SAW株式会社
39. 株式会社システムフレンド
40. シックス・アパート株式会社
41. 株式会社シムトップス
42. 株式会社スカイアーチネットワークス
43. 株式会社スクロール360
44. 株式会社SOLA
45. TOWN株式会社
46. 中央システム株式会社
47. ツバイソ株式会社
48. 株式会社テッキーズポッド
49. DXプラナ合同会社
50. 株式会社DTS
51. 有限会社ディアイピィ
52. 株式会社ディーアイ・ネクスト
53. 株式会社ドヴァ
54. 株式会社ニッコム
55. 日本クラウドファイリング株式会社
56. 日本シー・エー・ディー株式会社
57. 株式会社ニューフォリア
58. ネオス株式会社
59. 株式会社ねこじやし
60. ネットエージェント株式会社
61. ネットワンシステムズ株式会社
62. ハマゴムエイコム株式会社
63. ファイルフォース株式会社
64. 富士ネットシステムズ株式会社
65. 株式会社ブライエ
66. 株式会社ブリッジ
67. Fullon株式会社
68. 株式会社FLAMA
69. 株式会社プロキューブ
70. 株式会社ブロードバンドセキュリティ
71. 株式会社ベッコアメ・インターネット
72. HENNGE株式会社
73. 株式会社北斗システムジャパン
74. 北陸通信ネットワーク株式会社
75. 株式会社マインド
76. 株式会社マキシマイズ
77. 株式会社ムービット
78. MOST株式会社
79. 株式会社ユーエスイー・ビジネスソリューション
80. 株式会社ユニリタ
81. 株式会社リザーブリンク
82. 株式会社レイコム
83. 株式会社ROCKETWORKS
84. 和丘株式会社
85. 早稲田システム開発株式会社

★サムライクラウドサポーター

- 情報セキュリティ大学院大学 学長 後藤 厚宏
- 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員 林 雅之
- 学校法人岩崎学園 情報科学専門学校 教務部長 川上 隆
- 大阪大学 大学院 理学研究科 准教授 鈴木 譲
- 次世代宇宙システム技術研究組合 代表理事 山口 耕司
- 一般社団法人 宇宙エレベーター協会 代表理事(会長) 大野 修一

1. GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
2. NTTコミュニケーションズ株式会社
3. 富士通クラウドテクノロジーズ株式会社
4. カゴヤ・ジャパン株式会社
5. 株式会社リンク
6. スリーハンズ株式会社
7. 株式会社NTTPCコミュニケーションズ
8. ビッグロブ株式会社
9. 株式会社インターネットイニシアティブ
10. 株式会社フューチャースピリッツ
11. 株式会社ブロードバンドタワー
12. スターティア株式会社
13. 株式会社シーイーシー
14. さくらインターネット株式会社
15. NTTスマートコネクト株式会社
16. 株式会社クララオンライン
17. 株式会社アット東京
18. 富士通株式会社
19. KDDI株式会社
20. BBIX株式会社
21. 株式会社コンピュータ

2023年度の主な活動として

- 活動報告会
- 第67回～第70回 4回の会合開催
- 協賛支援セミナー 2回
- 視察活動
- 各種部会活動
- 後援活動

2023年度は、コロナの影響も緩和され、みなさんのおかげで、すべてリアル(オンラインとのハイブリッド)での開催ができました。また、会合の1回は4年ぶりの大阪開催となりました。

2023年度活動報告会

NCWG第11期活動報告会及び第12期の活動計画報告会

日 時: 2022年12月1日(木) 17:30~

会 場: アクロニス・ジャパン株式会社(六本木ヒルズ森タワー37階)
セミナールーム または、オンライン(Zoom)

<第一部>

17:30~ NCWG活動報告及び本年度の活動計画

<第二部>

19:00~ NCWG11周年パーティ兼大忘年会

2023年度の会合・協賛支援セミナー等開催概要

1. 第67回 NCWG会合

テーマ:『 参画各社の強みを知り、クラウドケイパビリティをみがく! 』

日 時:2023年2月27日(月)17:00~18:40 懇親会 19:00~21:00

場 所:関東ITソフトウェア健康保険組合 市ヶ谷健保会館 F室

【開催概要】

■メンバー発表

『こんな分野にも自動化の流れ:コンクリート吹付機の自動化』

株式会社ニッコム 代表取締役 小島 秀登 氏

『「標的型メール攻撃」と「脱PPAP」に有効なソリューション』

株式会社クオリア 佐々木 泰 氏

『見えてきたB2Bサブスク成功への道』

AXLBIT株式会社 長谷川 章博 氏

2023年度の会合・協賛支援セミナー等開催概要

2. 第68回 NCWG会合

テーマ:『ゼロトラストを知り、クラウドネイパビリティをみがく!』

日時:2023年4月12日(水)17:00~18:30 懇親会 19:20~21:20

場所:溜池山王 山王パークタワー26F

【開催概要】

■サムライクラウド部会発表

「ゼロトラストにおけるファイル共有のあり方」

株式会社プロキューブ 代表取締役 中川路 充 氏

■スリーハンズ社からの発表

①「NCWG-IaC(Infrastructure as Code)時代も「with 3hands」で乗り切る」

スリーハンズ株式会社 クラウドインテグレーション部 部長 川手 俊憲 氏

②「NCWG-「with 3hands」によるアプリケーションインテグレーションの実現(実践編)」

スリーハンズ株式会社 取締役CTO 奥山 大 氏

2023年度の会合・協賛支援セミナー等開催概要

3. 第69回 NCWG会合

テーマ:『 RPAを活用し、クラウドケイパビリティをみがく! 』

日 時:2023年6月8日(木)17:00~18:50 懇親会 19:00~21:00

場 所:関東ITソフトウェア健康保険組合 市ヶ谷健保会館 F室

【開催概要】

■クラウドビジネス推進部会発表

<第一部>

「クラウドビジネスサロン アウトプット」

クラウドビジネス推進部会 部会長 藤田 浩之

<第二部>

「RPAのクラウドビジネスへの活用!」

1. RPAの最新状況および活用事例

株式会社ドヴァ 辻 智明 氏

2. RPAのクラウドビジネスへの活用 ディスカッション

クラウドビジネスサロン参加メンバー

▶モデレーター:藤田(副会長)

▶パネリスト:宮原(アルティネット)/辻(ドヴァ)/井口(ドヴァ)

大澤(ブライエ)/横手(ブライエ)

2023年度の会合・協賛支援セミナー等開催概要

4. 第70回 NCWG会合(大阪開催)

テーマ:『実現される未来を知り、クラウドケイパビリティをみがく!』

日時:2023年10月27日(金)15:00~18:00(受付:14:30~)

会場:GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 大阪支社

【開催概要】

■GMOグローバルサイン・ホールディングス社からの各種ご紹介

■講演1

「AIとクラウドの進展とIOWN」

NCWGサムライクラウドサポーター

国際大学 グローバル・コミュニケーション・センター 客員研究員

NTTコミュニケーションズ株式会社 エバンジェリスト

林 雅之(はやし まさゆき) 氏

■講演2

「世界と我が国の宇宙ビジネス」

国立大学法人 和歌山大学 学長補佐/教授

秋山 演亮(あきやま ひろあき) 先生

2023年度の会合・協賛支援セミナー等開催概要

(協賛支援セミナー)

5. 2023年8月30日

さくらインターネット株式会社主催

テーマ:『さくらインターネット社のサービスを知り、
クラウドケイパビリティを強化する!』

2023年度の会合・協賛支援セミナー等開催概要

6. 2023年9月27日

株式会社ブロードバンドタワー主催

テーマ:『ブロードバンドタワー社の新しいサービスを知り、クラウドネイパビリティをみがく!』

2023年度の会合・協賛支援セミナー等開催概要

(視察会)

7. なかほら牧場視察

【日時】2023年7月20日(木) 13:00～15:00

【場所】「なかほら牧場」

岩手県下閉伊郡岩泉町上有芸水堀287

株式会社リンクさんのご厚意により、岩手県内にある「なかほら牧場」を視察いたしました。

➤ 2023年度活動部会

- サムライクラウド部会
 - クラウドアプリケーション部会
 - クラウドビジネス推進部会
 - 宇宙クラウドサービス部会
- ✓ 部会活動については、オンラインとの併用で定期的な活動を行いながら、何らかの成果としてのアウトプットを行う。
- ✓ 部会長連絡会や共同部会開催で密に連携を図り、より効率的に成果がアウトプットできるように努める。

2023年度の部会活動

■部会のポジショニング

※「ビジネス」と「技術」、「機能」と「サービス」の二軸から会の活動範囲を表出

他団体との交流

後援活動として以下を実施いたしました。

- 一般社団法人 日本インターネットプロバイダー協会
クラウド部会 主催
「JAIPA Cloud Conference 2023」への後援
(2023年9月21日)
- NPO法人JASIPA主催
「JASIPA 協業フェア2023」への後援
(2023年11月8日)

理事会および実行委員会開催

会合等運営のための打合せのため、理事会、および実行委員会を毎月実施しております。

2024年度（第13期）の活動計画

2023年12月5日
ニッポンクラウドワーキンググループ報告会

ニッポンクラウドワーキンググループ 2024年度スローガン

Beyond the Clouds 24 !

『クラウドケイパビリティを高め、
次のクラウドビジネスをつかむ！』

➤ 2024年度の活動方針

ニッポンクラウドワーキンググループが、参画各社に対して、クラウドビジネスに有効な「情報提供」や「意見交換」の場を提供するとともに、クラウドビジネスに有用なネクストテクノロジーの情報提供および次世代を担うクラウド人材を育成する場を提供し持続的なクラウドケイパビリティ（クラウドサービスの提供能力と利活用能力）の獲得に努める。

さらに、参画各社のクラウドケイパビリティを繋げることで、次のクラウドビジネスの創出を目指す。

ニッポンクラウドワーキンググループとしての 「クラウドサービス」の定義

『インターネットを介して
利用する経済的な価値提供
機能』

クラウドケイパビリティとは 『企業が得意とするクラウド提供能力 およびクラウド利活用能力』

ケイパビリティ (Capability)

- 高い品質や迅速なスピードなどライバル企業よりも優位に立てる能力
- 企業全体が持つ組織的な能力

➤ 企業が得意とする能力

- 企業成長の原動力となる組織的な強み能力
- 他社との差別化を図り持続的に競争に勝つ能力

➤ 基本的な活動方針

- クラウドサービスの利便性向上によるクラウドビジネスモデルの価値拡大
- クラウドビジネスモデルの陳腐化の防止
- 日本のクラウドビジネス全般のマーケットの拡大

参画各社のクラウドケイパビリティの掛合せ相乗効果（結）を基に、クラウドビジネスモデル（＝サムライクラウド）の質（実）の向上と価値拡大により、日本のクラウドビジネスの市場を少しでも広げること（結実）を目指す。

サムライクラウド

- ✓ 日本から発出するクラウドビジネスモデルの構築を意義としての「サムライクラウド」
- ✓ IDやアプリケーション、UI、DATA連携など日本から発出できるクラウドサービスの技術的意義としての「サムライクラウド」

グラウンドクラウド構想

- ✓ サムライクラウドの理念を基軸に、ニュートラルな立ち位置から、あまねくクラウドサービスの技術的、ビジネス的連携と、さらに人的連携を実現し、全てのクラウドサービスを統合的に利用可能とすることで、あらゆる利用者にとって高い価値と利便性をもたらす

➤ 会の在り方として

ベンダーニュートラルな立ち位置だからこそ可能な
クラウド構想を促進し、クラウドサービス全般
の「利便性の向上」と「利活用の促進」に努める。

さらに会の活動を通して、参画各社の“知らない”こと
によるクラウドビジネスの機会損失の防止に努める。

会の参加構成については、基本的にクローズドでの利
点を活かすことで、参画各社のアクティビティと質を高
めながら、参画各社に有効なビジネス交流の機会を増や
すことに努める。

会の規模については、引き続き緩やかな拡大を目指す。

参加者から参画者へ

参画者として会の活動に関わっていただくことで、自社の強みを表出していただき、他の参画者との交流を通して、相乗的なクラウドビジネスの価値を創りだす。

結実として、日本のクラウドビジネスマーケットの拡大と質の向上に貢献できる。

➤ 2024年度役員および理事

- 会長 小堀吉伸（株式会社北斗システムジャパン）
副会長 藤田浩之（有限会社シェルンコアテクノロジー）
副会長 野元恒志（有限会社ディアイピィ）
理事 尾鷲彰一（株式会社オープンウェーブ）
監事 大澤武史（株式会社ブライエ）
事務局 尾鷲彰一（株式会社オープンウェーブ）

➤ 各部会役員

- サムライクラウド部会
部会長 野元恒志（有限会社ディアイピィ）
- クラウドアプリケーション部会
部会長 尾鷲彰一（株式会社オープンウェーブ）
- クラウドビジネス推進部会
部会長 藤田浩之（有限会社シェルンコアテクノロジー）

NCWG組織図

アクロニス・ジャパン株式会社	佐野 雄也/後藤 匡貴
株式会社アルティネット	宮原 哲也
エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社	田邊 義隆
株式会社オープンウェーブ	尾鷲 彰一
株式会社クオリティア	佐々木 泰
有限会社シェルンコアテクノロジー	藤田 浩之
株式会社DTS	木村 翠
有限会社ディアイピィ	野元 恒志
株式会社ドヴァ	井口 和彦/放生 浩一
株式会社ブライエ	大澤 武史/内田 龍/ 横手 広樹/水木 真一
株式会社北斗システムジャパン	小堀 吉伸
株式会社レイコム	松尾 光一

12社(17人)

➤ 2024年度活動概要

1. 会合および部会開催、各種セミナーの実施、クラウドビジネスイベントの開催、クラウドビジネス関連施設の視察
イベントについては、リアルとオンラインでの「ハイブリッド」開催
2. 部会活動を中心に『サムライクラウド』の具現化とその利活用の実施
3. 「協賛支援セミナー」および「クラウドビジネス協業支援セミナー」の開催支援
4. 他団体への活動支援による積極的な交流、および、積極的なクラウド利活用の啓蒙
5. クラウドビジネス・テクノロジーの将来を担うクラウド人材の育成
6. サムライクラウドサポーターの拡充
7. アクティブメンバーシップの拡充
8. 理事会および実行委員会の開催

➤ 2024年度会合及びセミナー開催について

- 参画各社によるクラウドビジネス協業促進のための場として、リアルとオンラインのハイブリッドにて会合を開催する。
- 会合およびセミナー、講演会等の活動については、計年6回以上の開催を予定する。
- 各社の「強み」を積極的に表出し、それを共有するための発表機会の場を多く開催する。
- 各種研究部会からアウトプットを積極的に行い、実クラウドビジネスに役立てる。
- 単方向の情報提供だけでなく、双方向のコミュニケーションの場を積極的に企画・提供する。

➤ 2024年度活動部会

- サムライクラウド部会
- クラウドアプリケーション部会
- クラウドビジネス推進部会

- ✓ 部会活動については、オンラインとの併用で定期的な活動を行いながら、成果としてのアウトプットを行う。
- ✓ 部会長連絡会や共同部会開催で密に連携を図り、より効率的に成果がアウトプットできるように努める。

2024年度の部会活動

■各部会のポジショニング

※「ビジネス」と「技術」、「機能」と「サービス」の二軸から会の活動範囲を表出

ニッポンクラウドワーキンググループ 2024年度スローガン

Beyond the Clouds 24 !

『クラウドケイパビリティを高め、
次のクラウドビジネスをつかむ！』